



今月の内容：
今月のトピックス／特集！「うつくしま森林・林業・木材産業振興プラン21」／農林事務所からお願い・お知らせ／今月のコラム／研修会・講習会等お知らせ

今月のトピックス

山火事に注意!!



南 会津地区山火事防止協議会主催による山火事予防パレードが、今年も東部地区（田島町、下郷町）で4月12日に、西部地区（館岩村、檜枝岐村、伊南村、南郷村、只見町）では19日に実施されました。

パレードは町村会、広域消防本部、会津森林管理署及び南会津支署、町村、森林組合、NTT、東北電力、電源開発及び南会津農林事務所の職員等が、花の種や風船を配りながら山火事予防を呼びかけました。

山火事の原因は、たばこの投げ捨てやたき火の延焼など、そのほとんどが人の不注意によるものです。

南会津地方は、山菜取りや釣りなどを目的とした県内外からの入山者が多いことから、パレードやパトロールなどを行い、山火事の予防に努めておりますので、皆様の御協力をお願いします。

一人一人が注意すれば、山火事を防ぐことができます。山火事を起こさないよう地域ぐるみで注意しましょう。

～温暖化 防ぐ森林 守ろう火から～
(森林林業部)

街頭で「緑の募金」PR

4 月23日と25日の2日間、田島高校環境科学コースの生徒による「緑の募金」の街頭募金が行われました。

緑の募金は毎年4月1日から5月31日まで行われており、集まった募金は様々な緑化活動に活用されています。

田島高校生による街頭募金は今回が初めての試み。

23日は第3学年の女子生徒6名が田島駅前と郵便局前で、25日は第2学年の男子生徒12名が実施場所にヨークベニマル田島店前を加えて、午後1時30分から3時までの約1時間半の間、「緑の募金にご協力お願いします!」と爽やかな声を響かせていました。

街を行く方々の温かいご協力のおかげで、2日間で約2万円の募金が集まりました。

この募金は、花苗の植栽等、地域の緑化活動に使われます。
(森林林業部)



農作物を霜の被害から守ろう ～南会津対策本部を設置～

農 作物を晩霜による凍霜害から守るための南会津地方防霜対策本部を、本年度も去る4月17日に南会津農林事務所内に設置しました。

当日は、本部長である南会津農林事務所長などにより対策本部の看板が掲げられました。これから6月10日までの対策期間中、气象台から霜注意報が発令され

た際に、各町村などに連絡し、農作物の被害防止に努めます。

南会津地方では昨年度も晩霜による農作物被害が発生しています。霜の情報には十分に注意してください。

(農業普及部)



移動農林事務所を開設しました

管内各町村を訪ねる「移動農林事務所」が、去る4月7日の伊南村を皮切りにスタートしました。

「移動農林事務所」は、平成13年度よりスタートした「豊かな自然を生かした園芸産地とやすらぎの里づくり」をスローガンに掲げた「うつくしま農業・農村振興プラン21 南会津地方計画」を達成するため、各町村と南会津農林事務所との間で農林行政の課題や農林業の振興方策等について町村ごとに幅広く自由な意見交換を行うことを目的に開設したものです。

この「移動農林事務所」は本年度で3回目となり、平成15年度の重点事業内容や新規制度の説明をはじめ、各町村が直面している緊急的な課題などについての要望、意見等が出され、さらに、県として対応可能な事業を紹介するなど有意義な意見交換がなされました。

本年度の「移動農林事務所」は4月16日の南郷村で終了しましたが、「移動農林事務所」を契機に、より密接に町村と連携した事業展開を図ることで、南会津地方の一層の農林業の振興を図りたいと考えています。
(地域農林企画室)



アクの弱いわらびを植え付けました。 (林業技術現地適応化促進事業)



普通、わらびはあくが強く、灰や重曹を使用した灰汁(あく)抜きが必要です。

ところが、茹でて2時間ほど水にさらすと、ほとんどあくを感じなくなるというわらびがあります。

このわらびは、地区で管理している観光わらび園を持つ、田島町藤生地区からの要望に基づき、林業研究センターの研究成果により選抜されたもので、昨年の秋に500株の提供を受けました。

そして去る5月1日、この「アクの弱いわらび」の根株を田島町藤生地区の畑に植え付けました。

今後藤生地区の皆さんの協力を得ながら、この畑でさらに増殖させ、わらび園等に適応させたいと考えています。観光わらび園などでこのわらびが採れるようになるまでには、まだしばらく時間がかかると思われませんが、ご期待ください。

(森林林業部)

★ 特集!

『うつくしま森林・林業・木材産業振興プラン21』

(森林林業部・地域農林企画室)

このたび、県政運営の基本指針である福島県新長期総合計画「うつくしま21」の森林・林業・木材産業分野の計画であり、関連する各種計画の上位計画として位置づけ、本県の森林・林業・木材産業の振興を図る基本的な指針となる、「うつくしま森林・林業・木材産業振興プラン21」を策定しました。

このプランは、「森林との共生」の理念に基づく循環型社会の実現を展望した、21世紀半ばにおける望ましい森林・林業・木材産業の姿を (3ページに続く)

うつくしま森林・林業・木材産業振興プラン21

～「森林との共生」の理念に基づく循環型社会の実現に向けて～

【概要版】



平成15年1月



(2ページから続く)

示すとともに、その具現化に向けて、おおむね10カ年の基本目標と施策の方向を明らかにしたもので、「21世紀の豊かな森林、活力ある林業・木材産業づくり」を基本目標とし、右表のとおり5項目を施策の基本方向として定めています。紙面の関係で詳細については掲載できませんが、今後は基本目標を目指し、これらの基本方向に沿った各種施策を展開してまいりますので、皆様の一層のご理解とご協力をお願いいたします。



表：施策の体系について

施策の基本方向	施策の展開
多面的機能の発揮に向けた森林整備 (豊かな森林づくり)	・機能区分に応じた森林づくり
森林の働きによる安全で豊かな県土の形成 (県土づくり)	・森林の働きによる県土保全 ・森林の保全
県産木材等の安定供給と需要拡大(産地づくり)	・県産木材等の安定供給体制の整備 ・県産木材等の需要拡大 ・特用林産物の振興
森林・林業を支える担い手の育成・確保と技術開発(人づくり)	・林業担い手の育成・確保 ・林業事業体の育成強化 ・技術の開発と普及
県民参加の森林づくりの推進(森を育む心づくり)	・県民参加による森林づくり運動の推進 ・緑化の推進

農林事務所からお願い・お知らせ

森林を造ってみませんか!

～第52回南会津地方植樹祭参加者募集～

(森林林業部)

森林は木材を生み出すだけでなく、水を育み、また、災害から私たちを守ってくれます。また、地球温暖化の原因の一つである二酸化炭素を吸収する働きもあります。

地域の方々に森林と人間の関わりの原点である、植栽を体験してもらうことで「森林と人との共生」について感じてもらうため、記念植樹の参加者を募集します。

- 日時 平成15年5月26日(月)雨天決行
10時30分～(式典終了12時30分予定)
- 場所 只見町大字布沢「東松山国有林」
- 植栽樹種 スギ 1,500本
- 参加資格 南会津郡内にお住まいの方
- 参加費 無料
- 持ち物 長袖、長ズボンの動きやすい服装。軽登山靴又は長靴。雨具。タオル。
- 申込方法 「住所、氏名、生年月日、電話番号」を添え平成15年5月15日(木)までに別表の各町村緑化推進委員会(連絡先の欄)へお申込み下さい。
- 集合場所 環境への負荷を軽減するため、原則として会場までバスなどで移動します。各町村ごとの集合場所、出発時間は別表のとおりです。
- 主催 只見町、只見町緑化推進委員会、南会津地方緑化推進委員会、会津森林管理署南会津支署

町村名	連絡先	電話	FAX	集合場所	出発時間
田島町	農林課	0241-62-6220	0241-62-1288	田島町役場	9:00
下郷町	農林課	0241-69-1188	0241-69-1167	下郷町役場	8:30
館岩村	農林課	0241-78-3340	0241-78-3008	館岩村役場	9:00
檜枝岐村	産業観光課	0241-75-2501	0241-75-2460	檜枝岐村役場	9:00
伊南村	農林課	0241-76-7716	0241-76-2154	伊南村役場	9:15
南郷村	農林課	0241-72-2113	0241-72-2770	南郷村役場	9:30
只見町	山村建設課	0241-82-5270	0241-82-2845	森林の分校ふざわ	10:00

南会津の温泉を訪ねて (初心者編)

7年ほど前に、会津に転勤になった。2度目の単身赴任だったので、気持ちに幾分余裕が持てるようになっていたこともあり、仕事が終わってから、時々、近くの温泉へ出かけていた。

丁度その頃、「会津温泉N(入浴)リーグ」なる事業が行われていた。これは、会津地方振興局の補助事業である「地域づくりサポート事業」として実施されたもので、「パスポート」を持ちながら温泉を回ると、入浴料金が割引になるとともに、各施設でスタンプを押してもらい、スタンプ数に応じてパーフェクト賞などの景品がもらえるというもので、自治体関連温泉施設として全会津から18市町村20施設が加盟していた。加盟施設は「ふるさと創生資金」によって生まれたものが多く、地域活性化等を図るためにNリーグが組織されたと聞いているが、温泉巡りをしたいと思っていた私にとっては、まさにタイムリーな企画だったので、直ぐに「パスポート」を購入し出かけた。

南会津地方では、只見町と檜枝岐村の2施設が加

盟しており、私としては、山あいの風情豊かな「南会津の秘湯」のイメージをもって訪れたが、両施設とも近代的なすばらしい施設・設備を有していたのには驚かされた。この時は、折角行くのだからと1泊2日で計画し、初日の午前中は金山町の「せせらぎ荘」、午後は昭和村の「しらかば荘」と回り、只見町の「季の郷湯ら里」に泊まったが、さすがに、1日に温泉3か所をはしごすると身体が怠くなる(あまりお勧めはできません)。翌日は、檜枝岐村の「アルザ尾瀬の郷」で入浴した後、Nリーグには加盟していない伊南村の「古町温泉」に立ち寄ったが、塩分が強く鉄分を多く含んだお湯は赤褐色をしており、どことなく秘湯の趣が漂っていた。

今年、南会津に転勤になったが、この地方は、豊かな自然とともに温泉の宝庫でもあるので、湿原や山々などの自然散策を楽しみながら、今度は、南会津の「温泉」をじっくりと訪ねてみたいと思っている。

(次長兼企画部長 大堀 満夫)



～研修会・講習会等お知らせ～

内 容	月 日	場 所
① 県産小麦を使った麺加工	6月3日(火)	農業短期大学校 (矢吹町)
② トラクタ運転免許取得	6月9日(月)～12日(木) 6月23日(月)～27日(金)	農業短期大学校 (矢吹町)
③ 環境と調和した農業のための資材の効率的活用	6月18日(水)	農業短期大学校 (矢吹町)
④ 販売拡大のための望ましい店舗のあり方	6月24日(火)	農業短期大学校 (矢吹町)
⑤ トラクタけん引免許取得	6月30日(月)～7月3日(木)	農業短期大学校 (矢吹町)

※お申込み・お問合せ先：南会津農林事務所 地域農林企画室 0241-62-5866 / 農業普及部 0241-62-5262


あて先 〒967-0004
 福島県南会津郡田島町大字田島字根小屋甲4277-1
 南会津農林事務所 地域農林企画室
 TEL 0241-62-5866 FAX 0241-62-5256
 E-mail minamiaizu.nourin@pref.fukushima.jp
 ホームページ <http://www.aff.pref.fukushima.jp/minamiaizu/>
 みなさんのご意見ご感想をお寄せください。

タイトル横の写真
 かたくり (只見町蒲生)
 (撮影:岸)



古紙配合率100%再生紙を使用しています。

この広報紙は古紙配合率100%再生紙とSOY(大豆油)インキを使用しています。

